

第256圖

うりやう科



第257圖

うり科



第258圖

うり科



ふうりんさう

Campanula medium L.

歐洲ノ原產ナル一年生或ハ二年生草本。莖ハ直立シ、高サ 60-90cm ニシテ分枝ス。毛アリ。葉ハ互生シ、廣キ披針形ニシテ粗齒ヲ有ス。夏時紫色或ハ時ニ白色又ハ淡紫色ノ花ヲ開ク。花冠ハ大ナル鐘形ヲ成シテ上向シ、鐘口五裂シ、裂片背反ス。五萼片ノ間隙ニ在ル副片ハ略ボ圓クシテ著シク反曲シ、子房ヲ蔽フ。五雄蕊、一雌蕊アリ。子房ハ下位ニシテ五室。觀賞花卉トシテ栽培セラル。

あまちゃづる (絞股藍)

Gynostemma pentaphyllum
Makino.

山野ニ生ジ藪際等ニ多ク見ル多年生草本。地下莖ハ地中ヲ引キ、莖ハ蔓ヲ成シテ長ク伸び、卷鬚ヲ有シテ他物ニ攀緣ス。雌雄異株ニシテ、葉ハ互生シ、五小葉ノ鳥趾状ヲ成シ、小葉ハ披針形ニシテ鋸歯アリ。秋時穗ヲ成シテ黃緑色ノ小花ヲ開ク。花冠ハ五裂シ、裂片ハ銳尖ナリ。漿果ハ小ニシテ圓ク、熟シテ黒緑色ヲ呈シ、上部ニ環線ヲ印ス。葉ニ甘味アレドモ、敢テ利用スルコトナシ。

第259圖

うり科

ぼうぶら (南瓜)

Cucurbita moschata Duch.
var. *melonaeformis* Makino.

熱帶原產ニシテ、邦内ニ廣ク栽培スル一年生草本。莖ハ長キ蔓ヲ成シテ卷鬚ヲ有シ、地上ニ匍匐ス。葉ハ有柄、互生、圓キ心臟形ニシテ五淺裂シ、脈隅ニ白斑アリ。夏月、葉腋ニ黃色大形ノ合瓣花ヲ出シ、雌花・雄花アリ。雄花ハ長梗ヲ有シ、雌花ハ梗短ク、花下ニ圓キ子房アリ。萼片ハ上部多少葉狀ヲ呈ス。果實ハ大ニシテ扁ク、縱ニ溝アリテ菊座形ヲ呈シ、之レヲ食用トス。ぼうぶらハ元葡萄牙語ナリ。之レヲかばぢや又ハたうなすト云フハ非ナリ。

第259圖



第260圖

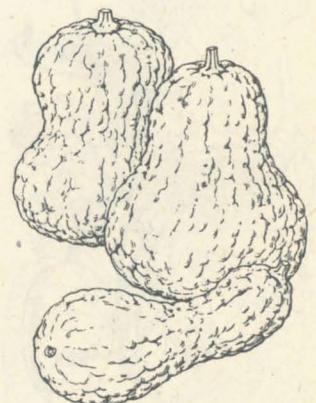
うり科

かぼちゃ

一名 たうなす

Cucurbita moschata Duch.
var. *Toonas* Makino.

前種ト同様、熱帶ノ原產ニシテ、畠地ニ栽培セラル一年生蔓性草本ナリ。其狀前種ノ如クナルモ、但シ果實ノ形狀ヲ異ニシ、其狀圖ニ示スガ如ク、多少へうたん形ヲ成ス。此品ハ主トシテ京都附近ニ於テ栽培セラレシガ今日ハ頗ル少クナレリ。本品ハ我邦ヘハ前種ヨリ後レテ輸入セラレ、かんばぢあヨリ來ルト稱シテ之レヲかばぢやト呼ブニ至レリ。たうなすハたうなすびノ略ニシテ唐茄子ノ意ナリ、即チ其瓜形ニ基キシ名ナリ。漢名蕃南瓜(慣用)



第261圖

うり科

せいやうかぼちゃ

一名 なたうり

Cucurbita Pepo L.

元來熱帶地ノ原產ナレドモ今ハ世界ノ各方ニ擴マリ、明治年間我邦ニモ來リテ(但シキンとうぐわ等ハ德川時代ニ來レリ)、處々ノ圃地ニ栽培スル一年生蔓草。葉ハ大形ニシテ卵圓形ヲ呈シ、其裂片ハ銳頭ニシテたうなすノ葉ニ比スレバ質稍柔ニシテ細毛多ク黃緑色ニシテ葉面ニ白斑無シ。夏日、徑10cm内外ノ黃花ヲ葉腋ニ開キ、雄花ハ瘦長ナル花梗ヲ有シ雌花ハ短厚ナル花梗ヲ具フ。雌雄同株ニシテ雄花ノ萼筒ハ筒狀果具片ハ瘦狭ニシテ葉片ヲ具ヘズ。花冠ハ輻狀廣鐘形、五尖裂ス。果實ハ倒卵狀橢圓體ニシテ長サ30cmニ達シ、表面平滑ニシテたうなす或ハぼうぶらニ見ル瘤面ヲ成サズ。果梗ハ五角形ヲ呈シ木質ニシテ溝アリ末端ハ少シク擴張ス。本種ノ變種ニキンとうぐわ・あこだうり(var. *Akoda* Makino)・かざりうり(var. *ovifera* Bailey)等アリ。

